



Gather

発行者：二丹 歩

中学校生活も残り 1/6 (94日)



1 学期末テスト

9月1日(水) 2日(木) 1学期末テストがありました。3年生は、夏休み中の三者懇談や高校一日体験、そして家庭での話し合いなどを通して、自分の将来や今後の人生をじっくりと考え、少しずつ気持ちが進路に向けてきています。今までよりもしっかりと準備をしてきた生徒がかなり増えました。テストに臨む目つきや態度が変わってきました。これから、さらにそれぞれのスイッチをオンにし、目標をもって学習に取り組んでいきましょう。学習は、クラスの雰囲気大切です。絶対に3年生はチカラをもっています。クラスみんなで「その気」になれば、全体的に向上するはずです。みんなの「矢印(やじるし)」をそろえて、みんなで大きな成果につなげよう。



第3回実力テスト

9月17日(金) 第3回実力テストがありました。11月の三者懇談での私立受験校の決定および県立特色選抜受検高決定において大切な参考となるテストです。高校入試本番の時に取れる点数は、この実力テストの平均点に近いと言われています。実力テストは、努力をすればすぐに結果に表れることがあまりなく、「たくさん勉強してきたのに、期待する結果に及ばない」と落ち込むこともよくあります。しかし、たまたま家庭学習で対策した内容がテストに出題されなかったかもしれません。確実に言えることは、点数に表れないけれど、やった分の『地力』はついている、ということです。だから、意欲を持ち、前向きに努力を続けることが自己実現へのステップです。



進路決定に向けて

10月1日(金) 本校体育館において、高等学校説明会を開催します。私立高校の先生にお越しいただき、学校の紹介をしてもらう予定です。また、本校進路指導主事の大八木より入試に関する説明があります。

10月6日(水) には、宇都宮高校、宇都宮女子高校、宇都宮中央高校が来年度より単位制の学校に変わることを受けての説明会(希望する生徒・保護者対象)を行います。

人間は、選択肢がある時に、誰かから「こうしなさい」と言われて決めたことが思い通りにいかないと、きっと「うまくいかないのは誰かのせい」となります。高校に行くのは他の誰でもなく、みなさん自身です。高校についての話を責任をもって聞いてください。保護者の方は、お子様の性格や適性を考えてご自身の経験談やアドバイスをお願いします。まだまだ15歳なので思考は未発達で、深く物事を考える力がついていえるとは言えません。そしてその上で、生徒のみなさんが自分で決断してください。しっかりと悩み抜いて結論を出せば、言い訳はしません。きっとどんな道でもしっかりと歩けるはずです。この進路選択は、あなたが成長する大チャンスです。

よさこい発表延期

9月24日(金) 陽北中学校校庭で各学年のよさこいを発表予定でしたが、緊急事態宣言延長のため、11月20日(土) 全市一斉授業日に行うことになりました。特に本校の伝統であるよさこい連においては、夏休み中にたくさんの練習を積んできました。期待に応えます。ぜひ当日は、本校にお越しください。

私立高校（県立高校）の学習をしました

9月29日（水）学級活動の時間に、全クラス私立高校の学習をしました。初めての進路選択をする生徒も多く、担任の先生の話真剣に聞いていました。受験に関する内容は、時代の流れを受けて毎年少しずつ変わります。お兄さん、お姉さんがおられた保護者の方においても、確実に情報を収集するようにお願いいたします。この時間の学習内容は、

- ・私立高校にはどんな科があるのか
- ・受験科目は5教科、3教科、筆記試験、マークシート式
- ・単願、併願とは
- ・入試スケジュール（第1回、第2回）について
- ・11月進路相談内容について
- ・スライド合格等について
- ・県立特色選抜入試、資格要件について



などです。進路に関して特に注意が必要なのは、「高校が定めた書類の提出期限と中学校が示しているものは違う」ということです。中学校では、ご家庭より提出された書類を担任だけでなく、たくさんの目で確認をし、確実に出席ができるよう準備を進めます。生徒全員が、「安心して、確実に、そして平等に」受験をするための提出期限となります。書類に不備があれば、再度家庭と学校を往復する時間的余裕をもって提出して下さるようお願いいたします。また、生徒のみなさんが安心して進路選択をしていただくために、進路相談（11月2日（火）～）より前に、担任と生徒による事前相談を実施しようと考えています。生徒個人用パソコンには、私立高校のパンフレットや入試要項がアップされておりますのでご活用ください。また、進路に関しての質問などがありましたらお気軽に担任まで連絡いただければと思います。

朝の読書が「朝キュピナ」に変わります

10月4日（月）より、朝の読書を生徒個人用パソコンを活用した、「朝キュピナ」に変更します。陽北中学校の校訓にある「聡く（さとく）」は、「学ぶ、学問に励む、授業に主体的に真剣に臨む。そこで得たものを基に物事の真実を見極め、正しく判断し、行動できる人になってほしい」という思いが込められています。10月28日（木）には、文化祭・合唱コンクールを控えていますが、私たちは、学習にも手を抜きません。もちろん合唱も全力で取り組みます。生徒一人ひとりの進路決定へ向けて、目標をもってしっかりと進んでいくよう支援していきたいと考えています。

このAIドリル「キュピナ」は、最適化教育という、人工知能がその子に合った学習を提供する目的で作られています。解答するまでにかかった時間や忘却曲線（人間が物事を忘れていくしくみ）を考慮して出題をします。正解率で得意分野や苦手分野も人工知能が判断し、問題を選ぶようプログラムされています。このソフトを使った研究では、学習時間が大幅に短縮されたという結果も報告されており、今世界から注目を集めています。

今後、忙しい中学生が、目まぐるしく変わっていく時代に対応するための「時間（いろいろなことを考える、没頭する、新しい何かにチャレンジする、など）」を捻出するツールとしての期待が寄せられています。

この時期の実力テスト問題は難易度が上がるものですが、第3回実力テストは、平均点が向上しています。この学年のみんなはやれば絶対にできます。卒業までわずか94日です。第3学年全員で確かに向上し、さらには、これからの新しいステージで「自信をもって人生を歩んでいける」ようにしたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

校 訓

そして陽北中
生徒としての誇りをもつ

美 強 聡
し く く